

スギウラ株式会社 027-361-5808	
「 平和の使徒(つかい)新島襄 」	
皆さんは、新島襄という人物をご存知でしょうか？ 群馬県に縁のある人物で、上毛カルタに詠まれています。新島襄は、明治初期の教育者として有名で、同志社大学の前身である同志社英学校を設立したことで有名です。また、現在放映中の大河ドラマ「八重の桜」の主人公新島八重の夫として、ご存じの方が多いと思います。	でいた屋敷は、現在「新島襄旧宅」として、襄の遺品や写真などが展示・公開されています。
	その後、神戸から京都へ向かい明治 8 年に山本覚馬(八重の兄)らの協力を得て、京都に同志社英学校を設立し、明治 10 年には女学校を開校するとともに、国内伝道を進めました。明治 16 年にはアメリカ滞在中から抱いていた大学設立構想を『同志社大学校設立の旨意』として発表し、以後病をおして大学設立運動に奔走しましたが、明治 23 年 47 歳の若さでこの世を去りました。
新島襄は、天保 14 年(1843 年)に安中藩士の子として江戸・神田に生まれました。幼名は七五三太(しめた)で、この名前は、襄の祖父が 4 姉妹後の初の男子誕生に喜び「しめた」と言った事から命名されたという逸話があります。	さて、話は変わって、上毛カルタではなぜ新島襄のことを「平和の使い」と呼んでいるのか、新島短期大学・山下智子先生の論文によると、『新島襄は群馬に「ピューリタン的キリスト教」をもたらしたことにより、第一には群馬に社会的弱者に寄り添い社会を改善するための多様な社会運動や社会事業を展開する人々が生まれ、県民がこうした社会運動や社会事業の大切さに目覚めたことを指している。』からだそうです。
元服後に、安中藩士となった頃、友人からアメリカの地図書を受け取り、アメリカの制度に触れ、アメリカへの憧れを強く抱くようになります。その後、幕府の軍艦操練所で洋学を学びますが、ある日、アメリカ人宣教師が訳した漢訳聖書に出会い「福音が自由に教えられている国に行くこと」を決意し、当時は禁止されていた海外渡航を思い立ちます。	また、『「平和」という言葉はより広い内容を含んでいる。すなわち社会を改善し真の平和を実現するための社会運動、社会事業の一つとして平和主義、非戦論があるのである。』ということなんだそうです。
21 歳で函館から密航して渡米し、アメリカの大学で学び、日本人としてはじめて学士号を取得しました。この間にキリスト教徒となり、大学卒業後はアンドーバー神学校に入り、明治 7 年に卒業しました。神学校在学中に森有礼の斡旋で、留学免許状を取得し、岩倉遣外使節団の田中不二麿の通訳となっています。明治 7 年アメリカン・ボードの日本ミッション宣教師補となり、日本にキリスト教主義大学の設立を訴え、約 5000 ドルの寄付金を得て帰国しました。	今回は新島襄の生涯と上毛カルタの札について触れましたが、上毛カルタ以外に妻・八重の話や「自責の杖事件」など、新島襄に関するエピソードはいくつかあります。それらの話はまた次の機会にしたいと思います。
帰国後父母の住む安中へ帰郷し、キリスト教を伝道します。この時に住ん	(お)
スギウラ株式会社	
〒370-0006 高崎市問屋町 2-2-8	
電話番号 代 表 027-361-5808 営業 1 課 027-361-5734 営業 2 課 027-361-5780	
Fax 027-361-1272	
当社 Web サイト www.kamisugiura.co.jp	
お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。	
お問合せ メールアドレス sg-kabasawa @kamisugiura.co.jp	

ニュースレターQ	
スギウラ株式会社 027-361-5808	
2013 年 5 月 1 日 発行 第 70 号	
特 集	スギウラ取扱商品展示会
・	展示会：イベント情報①
・	展示会：イベント情報②
・	展示会：詳細
・	里山物語
・	三菱「ニューV マット」販売 30 周年
・	「平和の使徒(つかい)新島襄」
スギウラ取扱商品展示会	
5 月です。	
“寒の戻り”が厳しかった 4 月も終わり、ようやく暖かくなってきましたね。「気候が穏やか」なんて、先月号に書かせていただきましたが、何ですか、あの風と雨は。とんだ見当違いになってしまったのではないですか。5 月こそは暑くもなく寒くもない、程よい月であることを祈っております。	
さて、表題の件をご案内いたします。弊社では 7 月 12 日（金）と翌日 13 日（土）の日程で、展示会を開催することになりました。	
時間や場所、出展企業様などの詳細は最後に列記させていただきます。	
今回の展示会のコンセプトは「お祭り」。たくさんの方々にご来場いた	
展示会：イベント情報①	
今回の展示会では、伊勢崎市にある「紙の店 さくらい」さんのご協力で、いろいろな方法でラッピングされたモノを展示いたします。	
紙には大きく分けて 3 つの機能があります。「write：書く」「wipe：拭く」「wrap：包む」の 3 つです。イニシャルから「3W」と呼ばれています。その中の「包む」機能を、多様な方法でご紹介します。	
昨今、厳しい紙業界ではありますが、最も期待されている分野に「包装紙」があります。デザインもさることながら、その材質にこだわる方が増えてきているようです。そこに、今回展示される方法を用いれ	
だき、わいわいと賑やかに行えたらと考えております。	
その上で、スギウラという会社やその取り扱い商品、弊社仕入れ先であるメーカーさんの一押し商品や企業としての取り組みなどを知っていただければと思います。	
弊社としてもブースを設け、皆様のご来場をお待ちしています。テーマは「防災」。3.11 以降高まっている災害への備えとして、災害時役に立つ紙、また、紙の役立て方などをご紹介します予定です。	
(K)	
ブース内では、予め用意したラッピングの展示はもちろん、ラッピング実演や、実際にラッピングの体験が出来ればと考えています。糊もテープも使わずに、機能的で美的に施されたラッピングがご覧になれます。	
お誘い合わせの上、是非、お立ち寄りください。	
(K)	

展示会：イベント情報②

紙オムツの販売を行っております営業 2 課のイベントは、各メーカーによる「紙オムツの当て方教室」です。

紙オムツを実際に使用しているけど、正しい当て方を知りたい、どんな種類があるのか、など普段疑問に思っているあれやこれを優しく教えてくれるイベントになります。

講師は、各メーカーから専門のアドバイザーが来て話をしてくれますので、紙オムツのことを丁寧にわかりやすく説明してくれます。

普段、病院や施設で介護の仕事をしている方々だけでなく、紙オムツの使い方に興味のある方も大歓迎です。

紙オムツは当て方によって、その性能を十分に発揮できたり、できなかったりします。紙オムツの性能を十分に発揮できないと、尿漏れなどにより、衣服や布団を汚してしまい、無駄なコストをかけることにもなります。今回のイベントを参考にして、正しい当て方を覚えていただければよいと思います。

イベントの開催時間などの詳細は決まり次第発表させていただきます。

また、紙おむつの当て方教室以外にも、メーカーごとの商品の展示も行っておりますので、是非、お立ち寄りください。

(お)

展示会：詳細

名称：スギウラ取扱商品展示会

ブース出展企業（50 音順、敬称略）

日程：2013 年 7 月 12 日（金曜日）
10：00～17：00

(株) オストリッチダイヤ
カミ商事 (株)
(株) キングコーポレーション
紺屋製紙 (株)
大王製紙 (株)
(株) 竹尾
中越パルプ工業 (株)
東海製紙工業 (株)
日本製紙クレシア (株)
平和紙業 (株)
三菱製紙 (株)
(株) 山櫻
(株) ユポ・コーポレーション

7 月 13 日（土曜日）
10：00～16：00

場所：高崎市問屋町センター
1F エクセルホール

イベント：紙の店さくらい
「いろいろなラッピング」

スギウラブース：防災関連商品
板紙（王子製紙、丸井製紙）
フォトバタフライ（杉浦紙工）

里山物語

「里山物語」とは、製紙メーカーの中越パルプ工業が、日本国内の間伐材 100%で作った印刷用紙です。「森を守るためには間伐材をたくさん使うことが大切」という考えで、国産の間伐材を使い、国内の林業を支援する商品です。

紙で環境保全に配慮する方法には何があるでしょうか。リサイクルの観点から見れば、それは「再生紙」でしょうし、もっと大きな観点から見たら「FSC」や「PEFC」といった「森林認証」になるでしょう。しかし、環境保全を考える紙の中にもう一つの選択肢として、間伐材の利用があります。今回は、日本国内の森林保全に、よりダイレクトに貢献できる商品として「里山物語」をご紹介します。

「里山」とは、人が農林業を営むために作り出した二次的な環境のことです。以前の日本は、燃料も食べ物も里山から収穫していました。しかし、里山がなくても生活が出来るようになった今、多くの里山は開発が進み姿を消していったのです。残った里山も、人の手が入らなくなったため荒廃が進み、多くの動植物が住めない環境になってしまっています。里山は人の手によって作られた環境なのに、多くの動植物たちにとって住みよい環境だったのでしょう。間伐の行われない山林は、日光が差し込まず、草が生えてきません。

三菱「ニューVマット」販売 30 周年

この度、お陰様をもちまして三菱製紙の「ニューVマット」が販売から 30 周年を迎えました。風合い、色合い、インキセットの早さなどで、大変なご好評を頂いております。なかなか差別化するのが難しい印刷用紙の中で、ファンの多いニューVマット。私も好きな紙で、自信を持ってお勧めできる商品です。余談ですが、私と同い年の紙です。愛着がわきます。

ニューVマットが作られた背景には、紙の中性紙化がありました。それまで使われていた紙には、薬品として硫酸化合物が使われていました。そのために、紙の寿命が数十年と短かったのです。1970 年代頃から、紙の長期保存に対する社会的な関心が高まり、硫酸化合物を使わない中性紙が注目されたので

光が届かないということは、光合成が行われませんので、CO₂の吸収量も下がってしまいます。里山を健全に保つということは、結局は大局で考えた場合の環境保全にもつながっていくのです。

そんな里山を元の姿に戻すためには、里山を守ろうとする方々を支援するよりありません。この「里山物語」は使用するだけで、里山を守ろうとする方々への支援になるような仕組みを持っています。

今まで、環境保全といえば、漠然と再生紙や森林認証を考えていましたが、「里山物語」は世界という大枠よりも日本国内の林業に貢献できる紙としてお勧めしたい商品です。是非、環境保全活動の一端を担うつもりで、ご検討していただければと思います。

(K)



す。中性紙は酸性紙に比べ、3～4 倍の寿命を持ちます。

そういった時代背景の中で、三菱製紙は紙・パルプ業界内で中性紙の先駆者となりました。その理由に、三菱製紙は 1964 年に行われた東京オリンピックのときに採用されたポスター用紙のために、中性紙に取り組んだ実績が挙げられます。その経験から、中性紙における紙・パルプ業界でのパイオニアとして「中性紙は三菱」といった評価を得るまでに至ったのです。

これからもニューVマットをどんどん推していきます。そしてたくさん使っていただき、皆様にとっても愛着のわく紙となるよう、弊社としても努めていきたいと思っています。

(K)